

契約係用	
業者用	○

令和 4 年度

業 務 委 託 仕 様 書

業務名称

交通局本局庁舎不凍液抜取り作業

札幌市交通局高速電車部施設課

1. 業務名

交通局本局庁舎不凍液抜取り作業

2. 作業対象場所

交通局本局庁舎地下1階機械室

3. 履行期間

契約書に示す着手の日から 令和4年 9月 30日まで

4. 業務概要

本業務は、札幌市交通局本局庁舎の地下1階コンクリート槽内の不良となった不凍液の抜取り、運搬及び処分を行う。

5. 一般要領

- (1) 本業務を実施する際には、事前に工程表を提出すると共に、委託者と充分打合せを行い委託者業務に支障のないよう円滑な進行を図ること。
- (2) 本業務の実施にあたっては関連する法令等を遵守し、業務従事者は十分な経験を有した者が実施すること。
- (3) 業務対象場所等においては、作業の安全を確保し、関連機器設備へ障害を与えぬように充分注意をすること。また、不慮の事故が発生した場合においては、速やかに委託者に報告すると共に、委託者の指示に従い受託者の責任において一切を処理すること。
- (4) 本業務による作業時間は、原則として9時00分～17時00分迄とするが、交通局業務に支障のあるものは時間外とする。なお、委託者が指示する時間に対しても、充分対処できること。
- (5) 本業務に必要な工具、消耗品及び交換部品は、原則として受託者負担とする。
- (6) 業務完了後の清掃、片付け等については、完全に実施すること。

6. 提出書類

提出書類はすべてA4サイズとする。

○ 業務着手時

- ・ 業務着手届（袋綴じの上、割印のこと） 1部 着手と同時
業務主任等指定通知書
作業員名簿（自社職員）
連絡体制表（緊急連絡先含む）
北海道又は札幌市廃棄物収集運搬処分業許可証（不凍液が処分できること）の写し
協力会社選定通知書
業務日程表

○ 業務実施時

- ・ 実施工程表 1部 作業の10日以上前

○ 業務完了時

- ・ 業務完了届 2部 完了と同時
- ・ 業務完了報告書 2部 完了と同時
- ・ 作業写真 1部 完了と同時

7. 作業内容

交通局本局庁舎地下1階機械室床下にあるコンクリート槽内の不凍液10,000L（多少のスカムを含む）を、長ホースを用いてバキューム車で抜取る。

なお、ホースは地上から地下機械室までは、ドライエリアを経由することができる。

（バキューム車停車予定場所（地上）から地下1階の汚水槽までの距離は70m程度。）

抜き取った不凍液を、処分場まで運搬し処分する。

（別添 参考図参照）

8. 作業日

原則として、作業日は平日とする。

作業日については事前に委託者と協議すること。

9. 業務完了報告書・作業写真の作成

業務完了報告書には処分した不凍液の数量を記載すること。

作業写真は、各工程における作業の状況がわかるように撮影を行うこと。

10. 法令遵守（コンプライアンス）の徹底

受託業務の実施にあたっては、法令違反または不適切行為を防止するため、法令及び作業ルール等の遵守を徹底すること。

11. 札幌市環境マネジメントシステムの運用への協力

受託者は作業従事者へ本市の「環境方針」（別添）を周知し、本市の環境配慮に対する取り組みについて理解させること。

12. 異常時等の報告

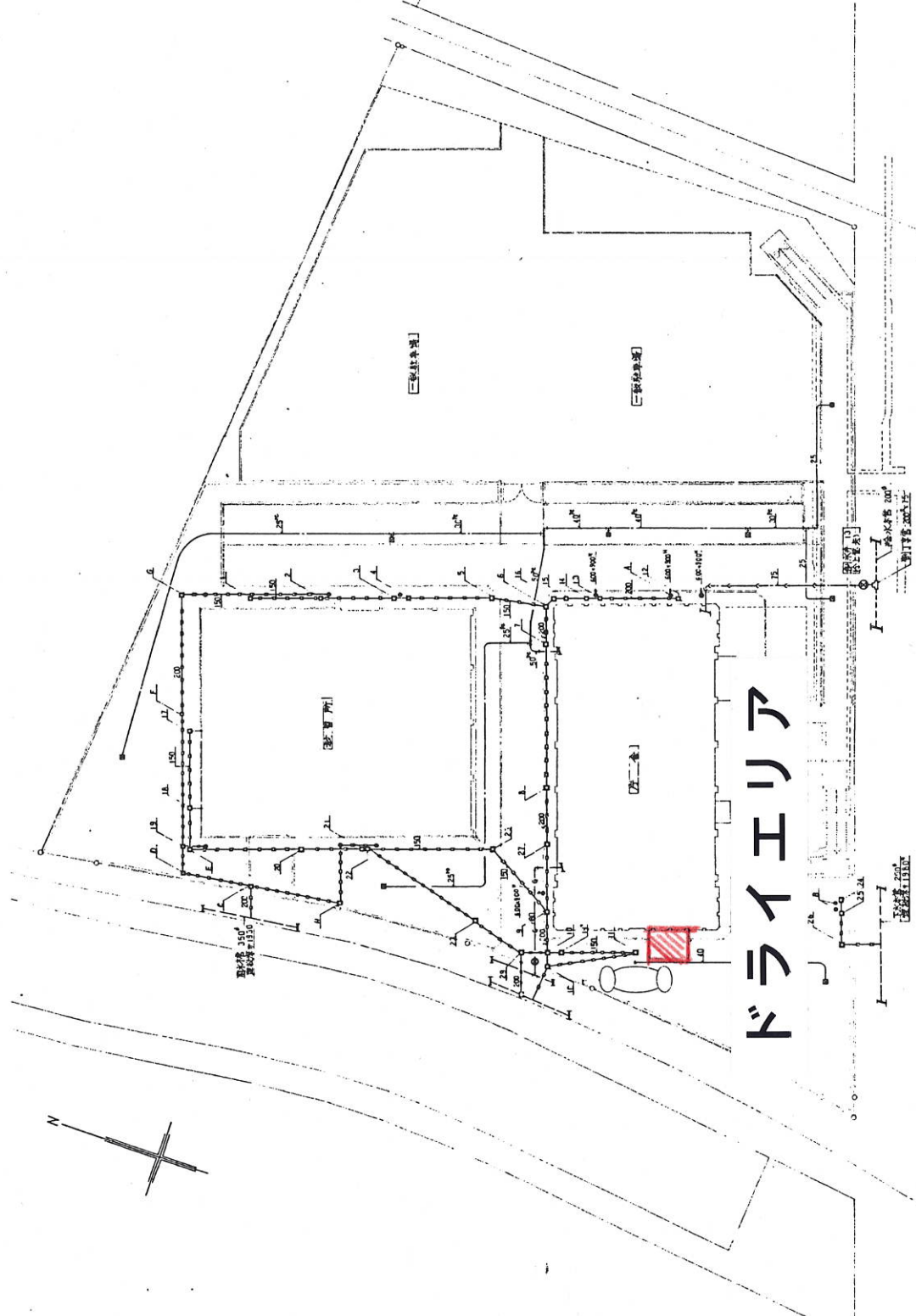
委託業務の従事中において、関係施設内で、通常とは異なる事象（損傷、異音、発熱、臭いなど）及び不審者、不審物に気づいた場合には、些細なことでも躊躇なく、委託者に報告すること。

13. その他の特記事項

- (1) 本仕様書に明記されていない事項については、委託者と協議すること。
- (2) 仕様書について、不明な点は契約前、文書等にて確認の上遺漏のないように業務を遂行すること。
- (3) 業務の遂行については、作業者の健康に留意し必ず複数の人数で作業すること。
- (4) 業務中の事故については、受託者の負担において処理すること。

材一覽表

NO	名称	規格	数量	備
1	1号水料	500 ^φ MHB-B-R	450	450×120
2		500 ^φ MHB-B-R	550	
3		724		
4		741		
5		825		
6		600 ^φ × 1050		MHAA-R
7		1120		MHBB-R
8		1320		
9		1510		
10		900 ^φ × 1590		MHAA-R
11		650 ^φ × 600		
12		650		MHBB-R
13		912		
14		930		
15		970		
16		1020		
17		600		
18		678		
19		711		
20		815		
21		874		
22		881		
23		600 ^φ × 990		MHAA-R
24		450 ^φ × 650		MHBB-R
25		685		
26		715		MHAA-R
27		900 ^φ × 1410		
A	水料	600 ^φ × 900		MHB-B-R
B	水料	450 ^φ × 600		MHAA-R
28	水料	900 ^φ × 1450		
C	水料I型	1130×150		710, 555, 158
D		1100×150		2177 ^φ
E		1300×150		
F		1015×150		
G		820×150		
H		940×150		



ドライエリア

参考

工事番号	56東7号第10号
工事名	札幌市交通局倉庫新築改修工事
図面番号	倉庫平面図
図面部分	3-35
製	1945年10月1日
訂	1946年10月1日
号	100
製	1946年10月1日
号	100
製	1946年10月1日
号	100

6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

環境方針

1 基本理念

札幌市役所は、地球環境への負荷を継続的に低減するため、エネルギー使用量及び温室効果ガス排出量の削減など、環境配慮取組の推進に努めてきました。

近年、気象災害をはじめとした気候変動の影響が深刻化する中、脱炭素社会の構築に向けて、気候変動対策は大きな転換期を迎えています。

札幌市においても、地球の平均気温の上昇を1.5℃に抑える努力を追求するというパリ協定の目的を踏まえて、2050年の目標に「温室効果ガス排出量を実質ゼロにする(ゼロカーボン)」を設定するとともに、2030年についても高い目標を掲げて温室効果ガスの排出量の削減に取り組んでいくこととしました。

札幌市役所は、市域の温室効果ガスの約6%を排出する市内最大級の事業者であり、自ら排出量の削減に率先して取り組む姿を市民・事業者へ示していくことが必要です。

そのため、徹底した省エネルギー対策を進め、そのうえでどうしても必要なエネルギーは再生可能エネルギーへと転換していくことを基本的な方向として、環境マネジメントシステムによる継続的改善を図り、札幌市役所の事務事業に伴うエネルギー使用量及び温室効果ガス排出量を着実に削減していきます。

また、国連「持続可能な開発目標(SDGs)」の視点を踏まえ、環境配慮取組を推進することで、温室効果ガス排出量の削減のみにとどまらず、経済、社会分野の統合的解決を目指すとともに、市民・事業者・行政が協働し、一体となって脱炭素社会に向けて取り組むことで、「心豊かにいつまでも安心して暮らせるゼロカーボン都市『環境首都・SAPPORO』」の実現を目指してまいります。

2 基本的方向

全ての部局は、所管する事務事業について、環境に関する法令を遵守することはもとより、SDGsの視点も踏まえながら環境配慮取組を推進し、脱炭素社会の実現に向けて、以下の項目に重点的に取り組みます。

- 1 徹底した省エネルギー対策を進めます。
- 2 再生可能エネルギーの導入を拡大します。
- 3 移動における脱炭素化を進めます。
- 4 廃棄物の発生・排出を抑制し、省資源・資源循環を推進します。
- 5 環境負荷の少ない製品やサービスを利用します。
- 6 事務事業のみならず、公共工事・委託業務における環境負荷を低減します。
- 7 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。

この環境方針による環境活動の成果は、市民に公表するとともに、市民からの意見を市政運営に反映させていきます。

令和3年4月1日

札幌市長 秋元克広

札幌市環境局

公 示 用

令和4年度

設 計 書（見 積 参 考）

業務名： 交通局本局庁舎不凍液抜取り作業

本設計書は、発注者の施工計画に基づいて作成した設計図書の一部を、見積り算定の参考として提示するもので、契約上、これを拘束するものではありません。

名 称	規 格	数 量	単 位	金 額	備 考
業務名：本局庁舎不凍液抜き取り作業					
業務費					
業務価格					
業務原価					
直接業務費					
①経費対象直接人件費		1	式		
②経費対象外直接人件費		1	式		
③直接人件費 計		1	式		①+②
④直接物品費		1	式		
⑤直接業務費計		1	式		③+④
⑥経費対象直接業務費		1	式		①+④
⑦業務管理費		1	式		
⑧経費対象業務原価		1	式		⑥+⑦
⑨業務原価計		1	式		⑤+⑦
⑩一般管理費		1	式		
業務費					⑨+⑩
消費税等相当額		10	%		
業務費計					